

**日本写真測量学会平成25年度年次学術講演会
プログラム**

開催日時：

平成25年5月20日（月） 10時00分～16時20分
16時45分～18時00分
18時00分～20時00分
5月21日（火） 9時30分～16時20分

第52回定時総会 会場：大会議室(An棟301・302)
懇親会 会場：An棟1階「Capo」

参加費 5,000円（学生4,000円）

参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円（会員・非会員共）（いずれも論文集代含む）

開催場所：

東京大学生産技術研究所 An棟（大会議室および中セミナー室）
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
URL: <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

第1日目 5月20日（月）

10:00 - 10:15

開会のあいさつ

会長 近津 博文

大会議室(An棟301・302)

セッションA	レーザ計測（地上1）	司会：柳 秀治（日本測量協会）
10:20 - 10:40	A-1 衛星画像解析のための地上型LiDARによる樹木の三次元ボクセルモデル構築 久松 由衣・高木 方隆(高知工科大学)	
10:40 - 11:00	A-2 エリアスキャナを用いた屋内三次元マッピングのためのレジストレーション 落合 健太・中川 雅史(芝浦工業大学)	
11:00 - 11:20	A-3 多層レンジ画像処理による点群のサーフェスマデリング 片岡 恒之輔・中川 雅史(芝浦工業大学)	
11:20 - 11:40	A-4 複数視点で取得された色付き点群の色調整 中川 雅史・片岡 恒之輔・合馬 将太(芝浦工業大学)	
11:40 - 12:00	A-5 地上レーザスキャナの反射強度データ利用可能性に関する検討 坂田 健太・力丸 厚・晒 希望(長岡技術科学大学)・その他5名	

中セミナー室(An棟401・402)

セッションC	防災	司会：古田 竜一 (リモート・センシング技術センター)
10:20 - 10:40	C-1 東日本大震災時の地域SNSにおける場所への関心と被害状況との関係評価 酒井 聡一(立正大学)・小川 祐樹(産業技術総合研究所)・後藤 真太郎(立正大学)・その他4名	
10:40 - 11:00	C-2 空間的な配置関係に基づいた防災・減災面からの都市整備効果の検証 熊谷 樹一郎・庄田 直弘(摂南大学)・畑尾 一貴(ESRIジャパン)	
11:00 - 11:20	C-3 地震時地盤被害予想システムの開発 神谷 泉・小荒井 衛・乙井 康成(国土地理院)・その他1名	
11:20 - 11:40	C-4 Radioisotope pollution from Fukushima nuclear power plant Susumu OGAWA(Nagasaki University)	
11:40 - 12:00	C-5 東北巨大地震前後のプレート沈み込み帯の地形変動 荒木 春視(環境地質研究所)・村井 俊治(日本測量協会)	

12:00 - 13:10

昼食

13:10 - 14:10	ベンダーフォーラム	司会：中西 芳彦（国際航業）
1.朝日航洋（3D-SDS のためのASAHI G14 導入のご紹介） 2.アジア航測（みちのく震録伝） 3.リーグルジャパン（Riegl社レーザースキャナ最新情報） 4.日本インターグラフ（インターグラフが提供する写真測量ソフトウェアのご紹介） 5.ESRIジャパン（Esriの最新3D GISソリューション） 6.国際航業（タイトル未定） 7.リモート・センシング技術センター（ALOSデータを活用した高次付加価値製品について） 8.パスコ（パスコ衛星商品のご紹介） 9.日本スペースイメージング（新しい衛星のご紹介（仮）） 10.インフォサーブ（Vision Map A3 Edge デジタルカメラの概要）		

14:10 - 14:20

休憩

セッションB	写真測量	司会：田中 邦一（日本大学）
14:20 - 14:40	B-1 斜め写真からの大規模構造抽出 和島 茂・角田 均(青森大学)	
14:40 - 15:00	B-2 画像エネルギーを用いた写真地図のモザイク接合線抽出に関する研究 杉山 史典・棚内 康浩(朝日航洋)・青木 義満(慶應大)・その他1名	
15:00 - 15:20	B-3 デジタル航空カメラDMC11230の精度検証について 羽深 不二夫・鈴木 寛・三浦 博之(朝日航洋)	
15:20 - 15:40	B-4 角度測定のための2方向正反カメラの開発 村井 俊治(日本測量協会)	
15:40 - 16:00	B-5 小型UAV写真測量における動画像を用いた自動対応点取得手法 穴井 哲治・佐々木 剛・大佛 一毅(トプコン)・その他1名	
16:00 - 16:20	B-6 ライトフィールドカメラを用いた近接デジタル写真測量の可能性について 柳 秀治(日本測量協会)・近津 博文(東京電機大学)	

セッションD	リモートセンシング（森林・地形）	司会：下田 陽久（東海大学）
14:20 - 14:40	D-1 航空写真を用いた単木の自動抽出に関する研究 和田 哲馬・市川 昌広・松岡 真如(高知大学)	
14:40 - 15:00	D-2 ALOS/PRISM画像シミュレーターによる森林域での撮影面積とDSM精度に関する考察 竹島 喜芳(中部大学)・高久 淳一(リモート・センシング技術センター)	
15:00 - 15:20	D-3 航空機ハイパースペクトルデータを用いたカーネルSAM法による樹種分類 小田川 信哉・中澤 明寛(アジア航測)・加藤 雅胤(宇宙システム開発利用推進機構)	
15:20 - 15:40	D-4 ALOS/PALSAR画像を用いた森林バイオマス推定手法の検討 平 春・林 真智・三枝 信子(国立環境研究所)・その他1名	
15:40 - 16:00	D-5 インドネシアでのALOSデータによる地図作成 中舎 哉(中日本航空)・高久 淳一(リモート・センシング技術センター)	

16:20 - 16:45

休憩

16:45 - 18:00 日本写真測量学会・第52回定時総会 於：大会議室 16:45～

18:00 - 20:00 懇親会 会場： An棟1階「Capo」
会費： 5,000円（学生 4,000円）

第2日目 5月21日(火)

大会議室(An棟301・302)		
セッションE	レーザ計測(航空)	司会: 中川 雅史(芝浦工業大学)
9:30 - 9:50	E-1 波形記録式航空機LiDARの波形データからの地盤抽出手法の開発 本田 謙一・鈴木 久美子・今井 靖晃(国際航業)・その他3名	
9:50 - 10:10	E-2 航空測深レーザ計測による河川、海岸線の地形計測 金田 真一・井上 武士・吉永 剛(アジア航測)	
10:10 - 10:30	E-3 航空機によるレーザ測深計測可能範囲の推計手法に関する研究 中村 秀至・関本 義秀・櫻山 武浩(東京大学)・その他3名	
10:30 - 10:50	E-4 樹冠間から反射するLiDARデータから抽出するDEMの精度評価 後藤 真太郎(立正大学)・平 春(国立環境研究所)	
10:50 - 11:10	E-5 航空レーザ計測用多方向デジタルカメラの応用 都竹 正志・松田 匡司・高野 正範(中日本航空)	
11:10 - 11:30	E-6 波形記録式航空機LiDARによる森林の質的情報の把握 ~ 樹種分類への適用可能性の検討 ~ 萩原 晟也・山本 一清(名古屋大学)・千田 良道(中日本航空)・その他1名	

中セミナー室(An棟401・402)		
セッションG	リモートセンシング(アルゴリズム)	司会: 熊谷 樹一郎(摂南大学)
9:30 - 9:50	G-1 高分解能衛星画像を用いた土地被覆分類と三次元計測による変化抽出 高橋 勇太・杉野 恭平・高木 方隆(高知工科大学)	
9:50 - 10:10	G-2 2時期Landsatデータを用いた2001年頃の朝鮮半島の水田面積推定 岡本 勝男(農業環境技術研究所)・鈴木 優太(豊橋技術科学大学)	
10:10 - 10:30	G-3 新しいスタッキングInSAR処理: SqueeSAR 葛岡 成樹(サテライト・ビジネス・ネットワーク)・Alessandro FERRETTI・Fabrizio NOVALI(Tele-Rilevamento Europa)	
10:30 - 10:50	G-4 パンクロマチック画像の観測波長幅がパンシャープン画像の画質に及ぼす影響 松岡 真如(高知大学)・吉岡 博貴(愛知県立大学)・田殿 武雄(宇宙航空研究開発機構)・その他1名	
10:50 - 11:10	G-5 再解析可降水量プロダクトの高解像度化 赤塚 慎(山梨県環境科学研究所)・大吉 慶(宇宙航空研究開発機構)・竹内 涉(東京大学)	
11:10 - 11:30	G-6 GCOM-C1/SGLI向けFAPAR・LAI推定アルゴリズムの開発 小野 祐作・村上 浩(宇宙航空研究開発機構)・小林 秀樹(海洋研究開発機構)・その他3名	

11:30 - 12:45

昼食

大会議室(An棟301・302)		
セッションF	レーザ計測(地上2)	司会: 垣内 力(朝日航洋)
12:45 - 13:05	F-1 地上型LiDARを用いた樹木位置と胸高直径の取得に関する研究 松岡 真如・立山 恭造・寺岡 征哉(高知大学)・その他1名	
13:05 - 13:25	F-2 車載レーザーを用いた樹木毎木調査法 加藤 顕・小林 達明(千葉大学)	
13:25 - 13:45	F-3 MMSレーザ点群による凹凸解析に関する研究 佐藤 俊明・橘 菊生・島村 秀樹(パスコ)	
13:45 - 14:05	F-4 MMSによる点群のレジストレーションに関する研究 新名 恭仁・織田 和夫・池田 辰也(アジア航測)・その他3名	
14:05 - 14:25	F-5 MMS点群の連続性を考慮した市街地における構造物認識の試み 間野 耕司・其阿彌 大祐・平尾 公孝(パスコ)・その他1名	

中セミナー室(An棟401・402)		
セッションH	地理情報システム	司会: 今井 靖晃(国際航業)
12:45 - 13:05	H-1 被災地で大量に収集した位置方位情報つき画像群の検索閲覧 遠藤 弘隆・中川 雅史・服部 真也(芝浦工業大学)・その他2名	
13:05 - 13:25	H-2 時空間データ相互参照による位置情報の完全性保証手法 稲葉 瞳・中川 雅史(芝浦工業大学)	
13:25 - 13:45	H-3 小規模な透水面の空間分布状態と夜間気温との関連性について 熊谷 樹一郎・安野 真琴(摂南大学)	
13:45 - 14:05	H-4 京都地籍図を用いた100年間の地価形成要因の変動に関する研究 青木 和人(立命館大学)・武田 幸司・伊東 大悟(パスコ)・その他3名	

14:25 - 14:40

休憩

大会議室(An棟301・302)		
特別セッション	特別セッション(公共測量作業規程の準則)	
講演	作業規程の準則と写真測量の役割 津留 宏介(日本写真測量学会) 作業規程の準則の一部改正の概要 前田比呂明(国土地理院) 測量手法の開発と公共測量 株式会社パスコ 橘 菊生 デジタルステレオ図化機の開発と公共測量 アジア航測株式会社 住田 英二 作業規程の準則における航空レーザ測量の規程 国際航業株式会社 横尾 泰広 公共測量と地理情報標準(JPGIS)の役割 発表者調整中	
パネルディスカッション	司会 津留宏介 パネリスト: 前田比呂明(国土地理院)・橘 菊生(パスコ)・住田英二(アジア航測)・横尾泰広(国際航業)	

中セミナー室(An棟401・402)		
セッションI	リモートセンシング(災害)	司会: 松岡 真如(高知大学)
14:40 - 15:00	I-1 時系列航空写真を用いた被災建物の自動抽出 須崎 純一(京都大学)	
15:00 - 15:20	I-2 衛星データを用いた仙台平野における東日本大震災前後の景観解析 趙 憶・富田 瑞樹・原 慶太郎(東京情報大学)	
15:20 - 15:40	I-3 MODISデータを用いた広域洪水監視システムの構築 澤田 義人・沖 一雄(東京大学)・遠藤 貴宏(リモート・センシング技術センター)・その他1名	
15:40 - 16:00	I-4 MODIS画像を利用した越境大気汚染の飛来把握手法の開発 永谷 泉(東北大学)・柳澤 文孝(山形大学)・工藤 純一(東北大学)・その他1名	

16:00 - 16:20

閉会のあいさつ

副会長 清水 英範